

町長退任のご挨拶



前揖斐川町長
宗宮 孝生

私は、十月十九日をもって揖斐川町長を退任いたしました。在任中は、皆さまの温かいご支援とご協力を賜り、心からお礼と感謝を申し上げる次第であります。本当にありがとうございます。

顧みますと、平成十七年一月三十一日に揖斐川町・谷汲村・春日村・久瀬村・藤橋村及び坂内村の一町五村が合併し、新「揖斐川町」が誕生いたしました。当時、合併までの道のりは決して平坦なものではありませんでした。一町五村の合併が最良であると判断し、種々協議を重ね合併いたしました。

私は、この新揖斐川町誕生に伴う町長選挙におきまして、町民の皆さまの深いご理解とご支援を賜り当選

の榮に浴し、町政を担わせていただきました。このことは、私にとりまして誠に光栄なことでありましたが、新揖斐川町の出発であり、それだけに責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでありました。

平成十三年一月三十一日から通算四期十六年目をむかえておりますが、三つの思いを持って、町内全域が等しく、安全で安心して暮らせるよう、日々、尽力してまいりました。

一つ目は、「人づくりは 町づくり」をモットーに、「合併まちづくり計画」や「第一次総合計画」に基づいて各種事業を行ってまいりました。昨年実施した合併十周年では、小学生より「つながった 町も村も人の輪も」という標語をいただき嬉

しく思っています。

二つ目は、「災害に強い、賑わいあふれるまちづくり」を実現するための安全施策を実施してまいりました。住民の危機管理意識を高めるため、庁舎兼防災センターを建設しました。



▲庁舎 兼 防災センター（平成 23 年 7 月）

三つ目は、背骨ルートの整備です。

滋賀県や福井県との県境につながるアクセス道路につきましては、東日の被災時には、避難や復旧支援、物資輸送を担う、まさに「背骨ルート」になり得るということで、藤橋地域における国道四一七号「横山く鶴見バイパス」や冠山トンネル、坂内地

域における国道三〇三号鉄嶺トンネルなどの整備でございます。冠山トンネルは本年四月に岐阜県側からも着手し、鉄嶺トンネルは来年三月に着手予定となっております。



▲冠山峠道路着工式（平成 28 年 10 月）

また近年は、少子高齢化が進み、本格的な人口減少社会を迎え、町民の皆さまも、まちの将来に漠然とした不安を感じておられるということで、「少子化対策と定住化の促進」を最重点施策に掲げ、これとあわせて「安全で安心して暮らせる生活基盤の整備」「交流人口の増加に向けた道路整備と公共交通の充実」「環



▲徳山ダム完成（平成 20 年 10 月）

境保全と地域経済活性化の促進」教育・文化の振興」といった施策による、「持続可能なまちづくり」を進めてまいりました。振り返れば、町民の皆さま方のご協力のもと、お陰さまで、まちの発展に資する多くの施策を実施することができたと考えております。

平成二十年には、国の一大プロジェクトであります、徳山ダムが完成し、また、今年の三月には徳山水力発電所が全面稼働となりました。今後は、「揖斐川の防人」、「濃尾の水瓶」として揖斐川の豊かな恵みを利水や発電などに有効に活用されるものと考えております。



◀第 39 回全国育樹祭（平成 27 年 10 月 11 日）

また、昨年十月には、皇太子殿下のご臨席のもとで「第三十九回全国育樹祭」が盛大に開催され、合併の総仕上げの年となったと考えております。

合併以降、これまでたくさんの方の事業を実施することが出来ましたが、いずれも町民の皆さまとの協働により、成し遂げることができたものと考えております。

また、今年度は、揖斐川町第二次総合計画を策定し、めざすまちの姿「自然健康のまち いびがわ」の実現に向けて、新たな十年がスタートしました。

この計画は揖斐川町の根幹をなすものであり、「揖斐川町の骨組み」を多くの町民の皆さまと一体となつて創り上げたことは、私にとりまして誠に感慨深いものがあります。

町民の皆さまには、町政運営に当たりまして、これまで同様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

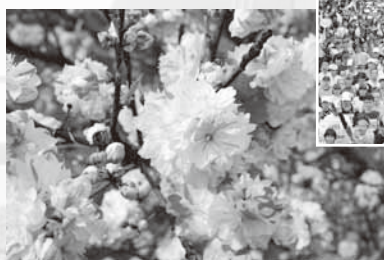
これからは合併による財政援助も薄れてまいりますが、先人によって培われ受け継がれてきた「ふるさと・いびがわ」を次世代へ引き継ぐまちづくりを推進するため、住民福祉の向上を目指し、住民・地域・行政が相互に役割分担を行い、共にまちを創り上げる「協働のまちづくり」、地域福祉の充実や産業の振興など「特色あるまちづくり」を進められ、将来にむけて町民の皆さまに「合併して本当に良かった」そして「このまちに住んでいて本当によかった」と思われるようなまちづくりをご期待するところであります。

最後になりますが、私は揖斐川町長を退任すると同時に三十三年六ヶ月の職員期間、旧揖斐川町助役二年一ヶ月、旧揖斐川町長四年、揖斐川町長十一年七ヶ月と通算五十一年間の公務員生活に別れを告げます。

今後は一町民としてかけがえのない揖斐川町の限らない発展を陰ながら応援してまいりたいと思っております。これまでお寄せいただきましたご厚情に心からお礼申し上げますとともに、皆さま方のご活躍とご健勝をご祈念申し上げ、退任のご挨拶にかえさせていただきます。



▲ 2015 いびがわマラソン



▲ まちの花 はなもも